

KSKQどかどかつうしん No. 253

特定非営利活動法人いばらき自立支援センター

ぼぼんがぼんNews

2012年 1月



年頭のご挨拶



旧年中は、いろいろとご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

また、本年が、希望の未来に続く1年となることを願います。

昨年は、3月11日に東日本大震災がありました。震災とそれに伴う津波によって命を落とした多くの方々に哀悼の意を表しますとともに、今も苦しんでおられる被災された方々に対して心からお見舞い申し上げます。そして、様々なニュースで取り上げられていますが、人災とも言える原発事故による放射能汚染の問題について、私たちはこの先長く向き合っていかなければならないと、改めて感じます。

さて、法人事業状況ですが、日中活動の支援としては、「障害者」の生活をひろげる場「どかどか」と「ふかふか」を生生活介護として実施しつつ、福祉作業所として1カ所残っていた「障害者」の生活をひろげる場「ぼかぼか」については、昨年10月に自立支援法制度の就労継続支援B型へと移行を行いました。

生活支援としては、引き続きグループホーム、ケアホーム「多歌多架」「さくら」「ピース」「ホープ」「おりーぶ」を府営住宅を使用して、ごく自然に地域に溶け込んだ生活支援として進めています。

また、居宅介護、移動支援事業や重度訪問介護等ヘルパー事業を実施し、常時支援が必要な方の自立生活の支援を行うとともに、社会参加、余暇活動等の支援に取り組んでいます。

そして、委託相談支援事業所として相談支援の実施、茨木市地域自立支援協議会への参加により、地域支援システムの確立に向けて一歩一歩取り組んできているところです。

これまで私たちが大切にしてきたことは、茨木の街を、障がいのある人を見捨てる街にしないこと、仕方なく茨木の街から出て行かなければならなくなった人達が再び戻ってくるのできる街にすることです。誰もが大切にされる、そんな茨木の街づくりを目指して活動してきました。

このことをしっかりと堅持しながら、今、ぼぼんがぼんは組織としてのステージをあげていこうと考えています。そのためにも、ぼぼんがぼんの理念や、これから目指すべき方向を、わかりやすい言葉で、ぼぼんがぼんに関わっている人、またこれから関わる全ての人と共々、進んでいくことを大事にしたいと考えています。

最後に、いつもご愛読いただいている皆様のご健康とご多幸をお祈りしますとともに、本年も引き続き、いばらき自立支援センターへの応援をよろしくお願ひ申し上げます。



もくじ

- | | | |
|---|---|---|
| <p>1 年頭のご挨拶</p> <p>2 社会福祉法人設立に向けた学習会の報告</p> |  | <p>3 お米の宣伝、自主製品の通信販売</p> <p>4 寄付金のお礼とお願ひ
バザー用品のお礼とお願ひ</p> |
|---|---|---|

どかどかつうしんは、ホームページでもご覧いただけます。

<http://popongapon.com/>

開催しました！

社会福祉法人設立にむけた学習会

「社会福祉法人って、なあに～？」

理事 江菅洋一

茨木しょう会が設立されて30年余、特定非営利活動法人いばらき自立支援センターが設立されて10年余、私たちは法人の更なる進化を目指し、社会福祉法人設立に向けて歩み始めることにしました。



しかし、「社会福祉法人？」「聞いたことはあるが、中身は知らない」というのが大多数の感想です。そこで、「社会福祉法人ってなあに～」と題して、2011年12月4日

(日)午後2時～5時まで、茨木市立クリエイティブセンター303号室で学習会を開催しました。

この学習会には、NPO法人の利用者さんや職員さん、そして茨木しょう会の会員さん等々35人の参加がありました。



今回の学習会には、大阪府商工会連合会地域貢献型企業経営サポートセンターの取り計らいにより、専門指導員で司法書士の岸元宏樹さんと、同じく専門指導員で中々小企業診断士の豊田美智子さん、お二人の講師を派遣していただきました。

岸元(司法書士)さんからは、「NPO法人と社会福祉法人」のタイトルで、NPO法人と社会福祉法人の違い、社会福祉

法人への税制優遇や助成金など主として制度面からのメリットを解説していただきました。

豊田(中々小企業診断士)さんからは、「ぼぼんがぼん」さんの将来を考えてみましょう」のタイトルで、ご自身の障がい当事者としての体験も交えて、障がい者の就労や支援の現状、社会福祉法人移行についての検討課題等についてお話していただきました。

特に、豊田さんからは、「障がい当事者もその親も高齢になっていく。やがて介護が必要になる状況」を踏まえ、「介護保険事業」にも参入できる法人を目指すべきである」と、今後の法人化にむけての重要なメッセージをいただきました。

その後の質疑応答では、主として社会福祉法人設立に必要な要件等に関する議論がありました。

最後に、ぼぼんがぼんの理事江菅から、ぼぼんがぼんの社会福祉法人化にむけた基本構想(素案)の説明と具体的に社会福祉法人化に向けた取組みを実行する準備会(仮称)設立の呼びかけと発足総会参加の呼びかけをおこないました。

※準備会発足総会を下記日程で開催します。多くの方の積極的参加を期待しています。

日時：2012年2月4日(土)午後2時～4時

場所：茨木市立福祉文化会館203号室

内容：準備会設立の確認、規約案の承認、役員選出、活動方針案の協議等々

「ふかふか」バザー

「ふかふか」では、月に2~3回「リサイクルバザー」をしています！
 バザーの日でなくても、いつでも見に来ていただけます！
 《1月》10日、24日 《2月》7日、14日いずれも（火曜）

*バザーの日 程は、事情により変更の場合があります。
 詳細はお問い合わせ下さい。

「ふかふか」：茨木市南安威2-6-20
 （追手門学院大学前です）
072-643-6898



おいしい「減農薬米」お届けします！

兵庫県三田市のおいしいお米、
 ぜひ、お試しください！
 配達方法、価格などは
 お問い合わせ下さい。

「ぼかぼか」：山本
 でんわ & FAX：072-637-0115



「アルミ缶」あつめていきます！

作業所では、アルミ缶の回収を
 しています。ゴミ袋3袋以上から、
 ご自宅に回収にお伺いします。
 ご協力をお願いします。*茨木市内
 「どかどか」：072-637-6882



自主製品

通信販売



人気商品が
 たくさん!!

①下記の表に記入の上、メール、FAX、郵送でお申し込み下さい。

メール：poponga_doka@yahoo.co.jp

FAX：072-637-6883

郵送：〒567-0842大阪府茨木市五十鈴町7-29

②商品と振り込み用紙をお送りします。

※郵送代はお客様ご負担となります。

③代金を1ヶ月以内にお振り込み下さい。



自主製品商品一覧

商品名	内容	価格	注文数・サイズ	商品名	内容	価格	注文数・サイズ
てすきはがき	1枚外 5枚入	¥100		あくりるたわし 小	1口 (直径約10cm)	¥50	
干付きてすきはがき	1枚外 5枚入	¥100		あくりるたわし 大	1口 (直径約12cm)	¥100	
てすきふうとう	1枚外 5枚入	¥200		布ぞうり (XS,S,M)	サイズは下記の通り	各¥1000	
ミマゲゾカド	1組	¥100		布ぞうり (L)	サイズは下記の通り	¥1200	
てすき一筆箋	1枚外 10枚入	¥150		ちびぞうりストラップ 小	ぞうりの形のストラップ	¥300	
ひとこことド	1枚外 10枚入	¥150		ちびぞうりストラップ 大	ぞうりの形のストラップ	¥400	
すてんしるはがき	絵付 2枚入	¥100		ちびぞうり根付け	1口入り	¥450	
シガ	1本	¥300		ちびぞうり根付け	1口入り	¥450	

※注文数は「1枚外数」でお願いします。 ※布ぞうりのサイズ：XS=13~18、S=19~21、M=22~24、L=25~27 (cm)

<ご注文書>

(フリガナ)
 おなまえ

TEL - -
 FAX - -



「センター寄付金」へのご協力ありがとうございました

11/15～12/12まで（順不同）

岡崎様 太田様 村上様 井上様 小野様 高原様 坂本様 鎮山様
村上様 山下様

その他たくさんの方々の皆様 ありがとうございます。



2001年2月よりNPO法人として活動を開始し、10年が経ちます。地域に根ざした障害者支援活動を継続していく中で、事業規模が年々大きくなってきています。すると、事業を運営していくための運転資金も年々大きくなっていきます。そのため、皆様からのご寄付がありましたらとても助かります。

少額でも構いませんので、何卒皆様のご協力をお願いいたします。

郵便局 郵便振替口座番号 00950-5-314522

口座名 「いばらき自立支援センターぽぽんがぽん」

◎通信欄に『センター寄付金』とおかきください



アルミ缶・バザー用品・牛乳パック等のご提供ありがとうございました

11/15～12/12まで（順不同）

ウチボリ様 フードショップニシモト様 柳井様 土肥様 白橋様 三共住宅様 田井様
タカノブ様 岸様 長田様 林様 ヤシロ様 三宅様 坂本様 井上様 別所様 高畑様
原様 西田様 内藤様 相野様 岡崎様 秋光様 山川様 木元様 山口様 王様
足立様 太田様 田中様 名本様 伊藤様 中野様 追手門学院中学・高校の皆様
その他たくさんの方々の皆様 ありがとうございます。

バザー用品提供お願いします

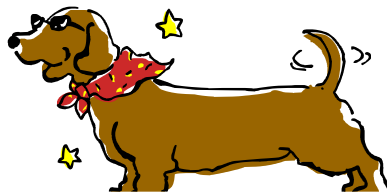
『衣類』子供・大人・新品も古着もOK（しみ、破れのないものでお願いします）

『日用品』雑貨・カバン・新品食器等（大型、電化製品はお受けできませんのでご了承ください）

（ご持参いただくと大変助かります）

「ぽかぽか」主原町13-3 TEL：072-637-0115

「ふかふか」南安威2-6-20 TEL：072-643-6898



編集者：「障害者」の生活をひろげる場「どかどか」 Tel (072) 637-6882

〒567-0888 茨木市駅前1-4-14イステート茨木駅前3F いばらき自立支援センター（法人事務所）

発行人：関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2東興ビル4F

定価50円



一九九一年九月三日 第三種郵便物承認 毎月（1・2・3・4・5・6・7・8の日）発行